

第38回国技館5000人の第九コンサート  
発 会 式

☆日 時 令和6年9月12日(木) 18:30~20:30  
(開場 18:00)

☆会 場 トリフォニーホール 大ホール

☆式 典 18:30~18:50

挨拶	墨田区長	山 本 亨
	国技館すみだ第九を歌う会会長	田 中 進
	栗友会	横 山 琢 哉
	新日本フィルハーモニー交響楽団	林 豊

☆ミニ演奏会 18:50~19:10

独唱 和田 茂士 ピアノ演奏 アルベルト・ピッツォ

(1) アルベルト・ピッツォ オリジナル ピアノソロ

Alberto pizzo original piano solo

(2) 森の中の道 ビクシオ作曲

La strada nel bosco C.A. Bixio

(3) オペラ「トスカ」より

行け!トスカ!~ テ デウム プッチーニ作曲

Va! Tosca! (Te Deum)

dall' opera "Tosca" G. Puccini

☆休憩 19:10~19:20

☆発声・合唱練習 19:20~20:30

指 揮	横 山 琢 哉
伴 奏	須 永 真 美
発 声	横 尾 佳 子

## 【プロフィール】

### 和田 茂士 Shigeji WADA バリトン

国立音楽大学卒業、同大学院修了。「フィガロの結婚」のフィガロ役でオペラデビュー。その後ミラノへ。イタリアでもオペラやコンサートに出演。「ドン・ジョヴァンニ」のタイトルロールをはじめ、ブゾーニ作曲「アルレッキーノ」のマッテオ、オッフエンバック作曲「天国と地獄」のジュピター、プッチーニ作曲「蝶々夫人」のシャープレスなど幅広い役柄でも好評を得ている。その他、野外ステージにおける西本智実指揮ベートーベン「第九」やハイドン「戦争ミサ」(B・ラルマン指揮)、ブルックナー「テ・デウム」、モーツァルト「戴冠ミサ」(B・スルツァー指揮)フォーレ「レクイエム」など宗教曲のソリストとしても各地で活躍。東京スカイツリー完成記念の両国国技館におけるベートーベン祝祭劇「献堂式」に祭司役で出演し、同年イタリアのアレッツォにおいて「フィガロの結婚」と「蝶々夫人」(S.パリアーニ指揮)にも出演し好評を博した。

玉川大学芸術学部講師。国立音楽大学附属中学・高等学校講師。

### アルベルト・ピッツォ Alberto PIZZO ピアニスト/作曲家

イタリア、ナポリ出身。4歳より修道院にてピアノを始め、幼少時代より教会ミサのオルガンを務める。ナポリ国立音楽院大学院を首席で卒業。数々の国内外ピアノコンクールにて受賞。学生時代にイタリア国営放送に採用され作曲家デビュー。2011年にイタリアからニューヨークに拠点を移し、ジャズの研鑽を積む。「Funambulist」でメジャーデビュー後「On the way」続いて Sony Classic より「Memories」を発売。ロンドンシンフォニーと Abbey Road Studio にて収録。世界各国でリサイタルに出演。日本デビュー盤となるベストアルバム「AMORE」を発売。BSNHK「桃源紀行」、東京国際映画祭観客賞受賞映画「私をくいとめて」マルコ役、ピンクレディーの増田恵子氏に楽曲を提供する等、日本のカルチャーシーンでも活躍する。第3回イブラ国際音楽コンクールジャパンにてピアノ部門第一位ならびに全部門グランプリ。